

で、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）が今年4月より実施している。いくつか取り組み事例を紹介させていただきます。

■事例1

「ウイルス感染などで取引先に迷惑を掛けたら経営上の問題になると懸念していたところ、SECURITY ACTIIONを知り、

一つ星であれば自分たちでも十分取り組める内容だと思って、すぐに宣言しました。まずは一つ星の取り組み目標である『情報セキュリティ5か条』に取り組み、最近では取引先に做って重要なデータ

にはパスワードを設定するようにしました。宣言したことで従業員

のセキュリティ意識が向上したと感じています」（神奈川県・製造業）

同社は名刺やホームページにロゴマークを掲載することで取り組み姿勢をアピールしている。社内の意識向上のほか、社外の信頼獲得が期待できる。

■事例2

「土業として守秘義務や預かり情報の取り扱いには十分気を付け

ていましたが、二つ星の取り組み目標である『5分でできる！情報セキュリティ自己宣言』を定めたことで業務効率改善を感じています」（東京都・土業）

IPAの調査によると、最近では取引先

SECURITY ACTIIONのロゴマーク



セキュリティ対策自己宣言

果たす際にも有用であるだろう。

この制度は取引先にも奨めたいと考えています」（東京都・情報サービス業）

「当社はプライバシーマークを取得しているが、個人情報以外にも守るべき情報はあると考えていたため、二

星に取り組みました。顧客や取引先とのさまざまな関係の上に成り立っている。事業継続を考えると、取

「当社はプライバシーマークを取得しているが、個人情報以外にも守るべき情報はあると

考えていたため、二星に取り組みました。顧客や取引先とのさまざまな関係の上に成り立っている。事業継続を考えると、取

引先などに対しても情報セキュリティを求めたい。SECURITY ACTIIONはその指

標の一つとして活用することができ、まずはお客から取り組んでほしい。そして、2段階目は、

マーク取得で意識向上

「当社はプライバシーマークを取得しているが、個人情報以外にも守るべき情報はあると

考えていたため、二星に取り組みました。顧客や取引先とのさまざまな関係の上に成り立っている。事業継続を考えると、取

引先などに対しても情報セキュリティを求めたい。SECURITY ACTIIONはその指

目標に 取り組む 選択

「5分でできる！情報

処理推進機構・江島将和

SECURITY

「5分でできる！情報

処理推進機構・江島将和